

# 麻疹（はしか）を予防する

## 麻疹（はしか）とは…

麻疹は麻疹ウイルスによる感染症ですが、このウイルスは非常に感染力が強く、麻疹患者の咳やくしゃみを中心に空気感染で拡大します。症状が出現するまでに他の人に感染させることもあるので、免疫のない人への感染を避けることは困難です。また、感染すると肺炎や脳炎を引き起こすなど重症化する症例もあり侮れない感染症です。昨年は大学生の集団感染が大きな問題になりました。その教訓を生かし、必要な人はワクチン接種を受けるなどの対策を講じ、集団感染を防ぎましょう。

## 症 状

	症 状
初 期	38 度以上の発熱が出現し、咳やくしゃみなどの風邪によく似た症状が出る
中 期	一旦熱が下がり、口の中に白い斑状（コプリック斑）のブツブツが出現
最盛期	下降した熱が再び 38 度以上になると同時に、赤い小さな発疹が顔面や首から出始め、次第に胸、背中、腹、足に広がる
回復期	発熱はおさまり、発疹も出現した順にしみを残して消える

## 潜伏期間は 10～12 日

感染してから実際に症状が出てくるまでに、およそ 10～12 日のタイムラグがあります。そのため感染が拡大しやすいともいえます。

## 完治までに 1～2 週間かかる

症状が出始めてから、発疹が消失するまで、約 1～2 週間かかり、合併症がでるとさらに治癒までに時間が必要です

## 治 療 法

- ① ウイルスに直接効く薬はない
- ② 解熱剤、咳止めなどの対症療法が中心。  
二次感染の予防として抗生剤が使われることもある
- ③ 重症化しやすいので、入院が必要になることもある

ワクチン接種から 10 年以上経過すると、抗体価が低くなり、ワクチンの効果を期待できなくなると言われています

## 予防するにはワクチン接種(予防接種)しかない！

麻疹にかかったことのない人 または 麻疹のワクチン接種を受けたことのない人	ワクチン接種を強く勧めます
以前のワクチン接種から 10 年以上経過している人	2 回目の接種を勧めます

## 麻疹に感染した人と接触した場合

抗体のない人（麻疹にかかったことのない人や予防接種を受けたことのない人）が感染者と接触した場合は、3 日以内にワクチン接種を実施すれば発症を予防する効果



## ワクチン接種を積極的に!!

重要!!

麻疹は感染力が強いので、「大丈夫」と自己判断しないで外出は控えること。また、受診時は医療機関に電話し、受診するタイミングを相談し、他の患者に感染させない配慮が必要です。